

男女における家事分担に偏りあり 年代が上がるほど女性の家事負担は 「すべて自分」「同居者との分担は7割以上が自分」と増加

<家事に関する調査>

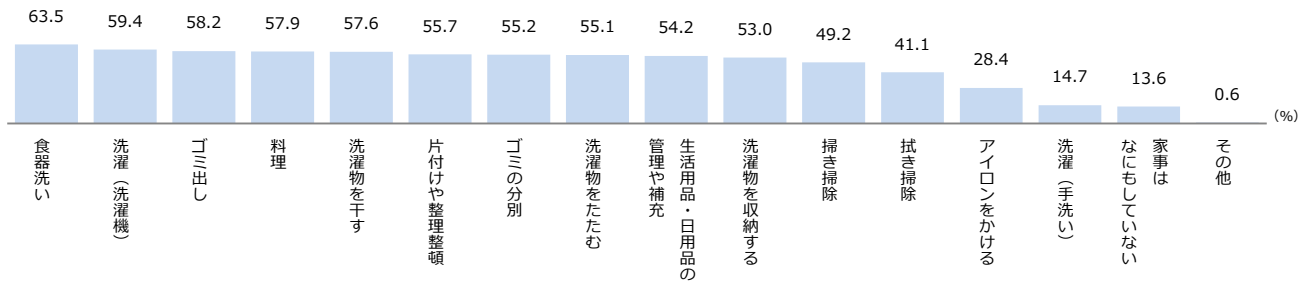
株式会社クロス・マーケティング（本社：東京都新宿区、代表取締役社長：五十嵐 幹）は、全国47都道府県に在住する20歳～69歳の男女を対象に「家事に関する調査」を実施しました。

◆自主調査レポートの続きはこちらへ ⇒ <https://www.cross-m.co.jp/cromegane/hw20191128/>

■ 調査結果（一部抜粋）

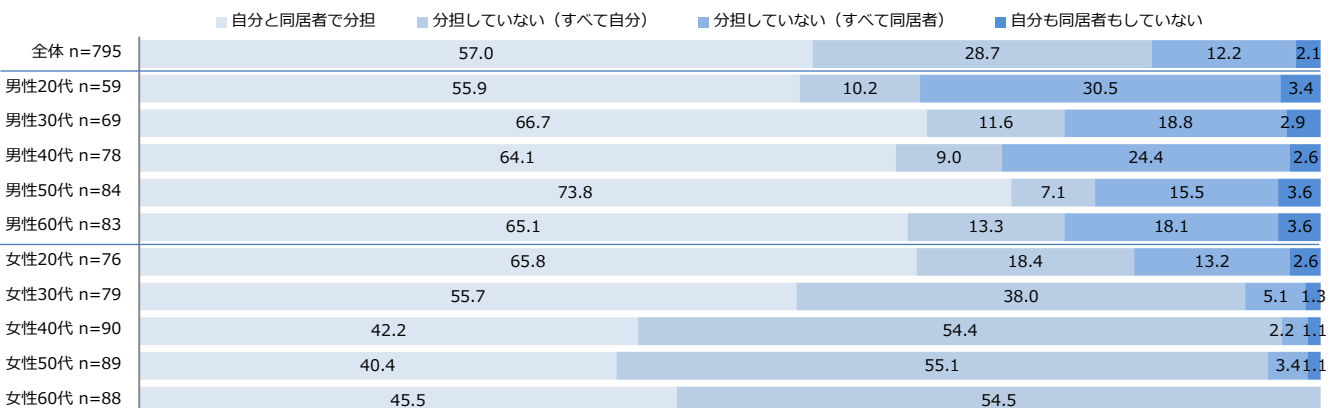
- ☑ 普段行っている家事の種類では、食器洗いや洗濯機での洗濯、ゴミ出し、料理、洗濯物を干すなどが6割前後となり、多数の人が普段行っていることが判明。普段からアイロン掛けや手洗いで洗濯を行う人は少数となった。<図1>
- ☑ 誰かと同居している人における同居者との家事分担有無では、分担している人が約6割で最多。性年代別に見ると、女性は40代以降になると家事はすべて自分が行っているという人が増え、半数を超える。<図2>
- ☑ 同居者と家事分担している人における家事の分担割合では、女性の50代以降は自分が家事の7割以上を担っていると回答した人が6割を超え、多い傾向。<図2>の家事の分担有無の結果も併せて考えると、女性の家事負担割合が高い様子がうかがえる。<図3>
- ☑ 家事代行サービスの利用意向では全体的に利用してみたいと思う人が約2割と低い結果に。利用意向なしの理由としては、金額が高いことや、家に人を入れるのが嫌という意見が半数を超え、この2つが家事代行サービスの利用をためらう大きな理由であることが判明した。<図4-1,図4-2>

<図1> 普段行っている家事



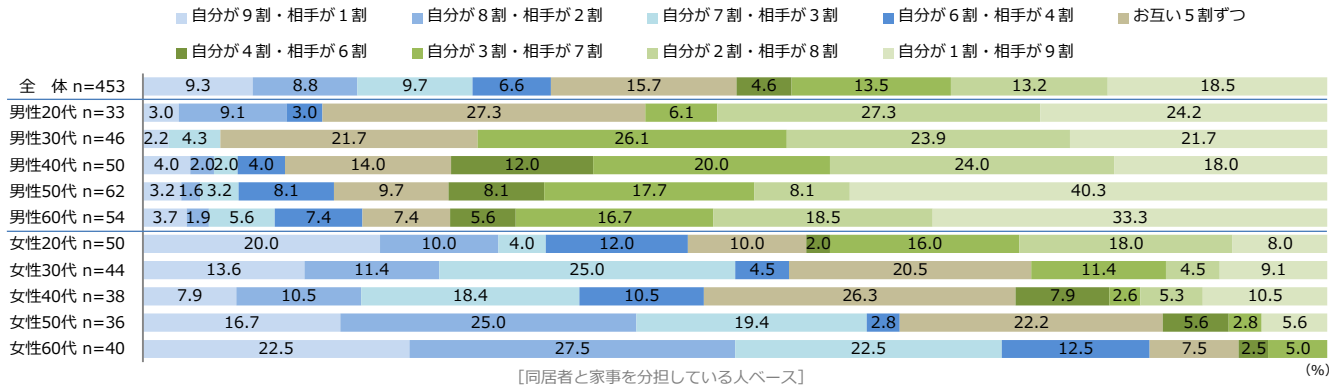
[全体ベース 各n=1,000]

<図2> 家事の分担有無

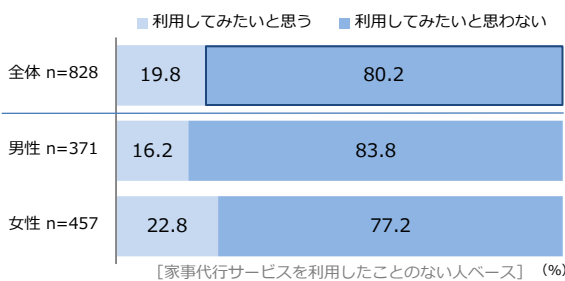


[誰かと同居している人ベース]

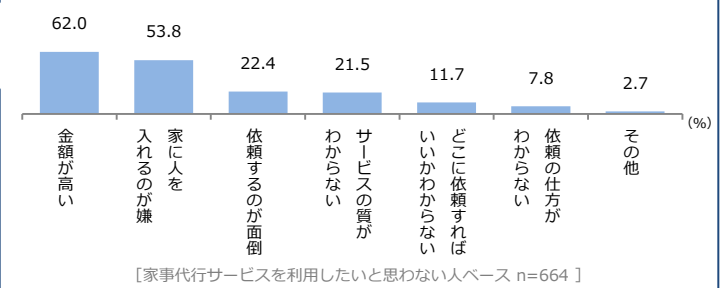
<図3> 家事の分担割合



<図4-1> 家事代行サービスの利用意向



<図4-2> 家事代行サービス利用意向なしの理由



■ 全調査項目

- 属性設問 (性別/年代/婚姻状況/子の有無/職業・勤務形態/職種/居住地/個人年収・同居者)
- 普段行っている家事
- 好きな家事/嫌いな家事
- 家事の分担有無/家事の分担割合/理想の家事の分担方法
- 理想の家事の分担方法
- 家事分担での揉め事/揉め事のきっかけ・原因
- 家事に使う時間への意識/その理由
- 家事負担の軽減方法
- 最も役立つ商品・サービス
- 家事代行サービスの利用意向/利用した感想
- 家事代行サービス利用意向なしの理由
- あったら良いと思う商品・サービス

◆全調査項目結果DLはこちら ⇒ <https://www.cross-m.co.jp/cromegane/hw20191128/>

■ 調査概要

調査手法 : インターネットリサーチ
 調査地域 : 全国47都道府県
 調査対象 : 20~69歳の男女
 調査期間 : 2019年11月15日(金)~11月17日(日)
 有効回答数 : 1,000サンプル

※調査結果は、端数処理のため構成比が100%にならない場合があります

■ 会社概要

会社名 : 株式会社クロス・マーケティング <http://www.cross-m.co.jp/>
 所在地 : 東京都新宿区西新宿3-20-2 東京オペラシティタワー24F
 設立 : 2003年4月1日
 代表者 : 代表取締役社長兼CEO 五十嵐 幹
 事業内容 : マーケティングリサーチ事業

◆ 本件に関する報道関係からのお問い合わせ先 ◆

広報担当 : 東海林(しょうじ) TEL : 03-6859-1192 FAX : 03-6859-2275
 E-mail : pr-cm@cross-m.co.jp お問い合わせ : https://www.cross-m.co.jp/cromegane/cromegane_media/
 ≪引用・転載時のクレジット表記のお願い≫
 本リリースの引用・転載時には、必ず当社クレジットを明記いただけますようお願い申し上げます
 <例> 「マーケティング・リサーチ会社のクロス・マーケティングが実施した調査によると・・・」